

353

REEL No. A-0010

0300

アジア歴史資料センター

山東出兵ニ對スル排日宣傳文入手ニ關スル件

本月一日當地商業實習所（元商業學校）諸同學（學生一同ノ意味）宛テ「自日本早大織」ト表記シタル發信人不明ナル郵便物ノ配達アリタルヲ以テ在中ヲ檢シタルニ別紙譯文（原文ハ支那紙ニ謄寫刷シタルモノ）ノ如キ排日宣傳文ナリシニ付若林同所長ヨリ届出アリタリ消印日附四月二十七日ニシテ引受局名ノ文字鮮明ヲ缺キ讀ミ下シ得サルモ消印日附到着期間等ヨリ察スルニ東京早稻田大學在學生又ハ同窓生等ノ起草ニ成ルモノト認メラルル節アリ尙宣傳文ニ駐日同澤俱樂部ト記名セル點ハ奉天省ニ同澤中學校ナルモノアリ之等學校出身系統ノ者ノ所爲ト認メラル

在遼陽日本領事館

S 1.1.1.0-2

2692

6112312

山東出兵ニ對スル排日宣傳文ニ關スル件

本件ニ關シ助川遼陽警察署長ヨリ別記ノ通り通報アリタルニ付爲念右茲ニ報告ス

本信寫送附先 奉 天 北 京

在遼陽日本領事館

S 1.1.1.0-2

2691

亞細亞局

機密第八五號

昭和三年五月二日

在遼陽

領事館事務代理 吉井秀

外務大臣男爵 田中義一 殿



別紙添付

昭和三年五月八日 接受

セリ之全ク大敵ニ臨ミ國難ニ遭遇セルノ秋ニ似タリ日本ハ濫ニ軍艦ヲ急派シ師團ヲ派遣スルハ我國ニ對スル國權ヲ無視スルモノニシテ領土ノ蹂躪之ヨリ甚タシキハナシ陽ヲ以テ保護ヲ口實ト爲シ陰ヲ以テ侵略ノ目標ト爲ス將來東亞平和ノ破壞世界戰爭ノ再燃ハ日本人ノ包藏スル所ニシテ其ノ野心測ルヘカラス是世界ノ戎首也嗚呼倭奴小鬼（日本人ニ對スル罵言）我土地ニ我人民ノ血肉ヲ腥膻セントスルヤ既往ニ於テハ消極的侵略ヲ企テ今更ニ積極的侵略ヲ爲サントス往日提唱セル親善ノ偽造看板ヲ洗ヒ而シテ其ノ眞實野心ヲ暴露シタリ之天地共ニ憤リ人神共ニ嫉ム所ニシテ忍フ可カラサル也我俱樂部ハ素ヨリ國家ノ裨益ヲ圖ルヲ以テ本旨トシ人格ヲ以テ救國ノ主張ヲ辭セス時ヲ移サス喚起シ愛國ノ士熱血ノ青年一致團結共策進行シ醜虜ヲ撲滅シ光輝アル華夏（支那）ノ發揚ヲ圖ルヲ以テ本懷ト爲ス則チ日本出兵ニ先チ提唱シ其ノ覺醒ヲ促シテ國家ノ平和社會ノ福祉増進ヲ圖ル爲ニ大規模ニ之ヲ宣傳シ反對ヲ聲明スルノ外應ニ死ヲ賭シテ反抗セサルヘカラス我俱樂部ハ華夏ノ國土ヲ淨メ萬難ヲ廢除スルニ

在遼陽日本領事館

S 1.1.1.0 - 2

2694

譯文

日本出兵反對ノ宣言

全國各新聞社及全國父老兄弟諸姉妹ニ轉告ス惟フニ光輝燦爛タル中華民國ノ優美ヲ愛スヘキ錦繡山河黃帝ノ子孫タル後裔ノ諸兄ヨ何時シカ列強環視壓迫ノ下ニ在ルコト今日ニ始マリタルニ非サル也然シテ將來ハ尙峻烈ナルコトヲ豫期スルト共ニ安國ノ士ハ之カ對策ヲ講シ豫防セサルヘカラス今回日本ノ出兵若シ事實タラハ夫中國ノ内爭ヲ牽制スルニハアラサランヤ吾等ハ元ヨリ母國ノ紛爭ヲ速ニ解決シ民困ヲ救フヘク我政府ハ大義ニ基キテ師ヲ率シ血ノ盟ヲ誓ヒテ舉兵以來到ル處毫モ犯スコトナク紀律嚴正以テ共產黨ヲ撲滅スルヲ前提トシ討赤~~ヲ~~ニ爲國爲民ニ任スルハ論ヲ俟タス國內人民ノ幸福増進ノ爲ト尙外國人ノ侵略防衛ヲ極力竭シ以テ友情ヲ敦クスル爲外僑（外國ノ居住者）ノ生命財產ヲ保護スル旨聲明シ會テ數回公使團ニ通告セルニ日本ハ之ヲ顧慮スルコトナク我國ノ内爭ニ乘シ目下漁夫ノ利ヲ希圖シ其ノ間壓迫侵略ノ手段ヲ施シ剩ヘ再度ノ出兵ヲ斷行セント

在遼陽日本領事館

S 1.1.1.0 - 2

2693

譯文  
見ヨ突如賣國妖賊タルヲ暴露セリ曰ク故孫文、曰ク蔣介石、曰ク殷汝耕賣國事實ヲ披録スレハ左ノ如シ

近來日本在東三省居留民大會ハ團長守田福松外團員五十餘名ヲ上京セシメ政府ニ對シ滿蒙地ヲ急遽侵略シ以テ東省官憲ノ壓迫ヲ免レタシト開陳シ東京ニ於ケル各公共會場ニ於テ對支問題ニ關スル講演會ヲ開催シタルカ其席上ニ於テ内田良平ノ演說ニ曰ク中國滿蒙ハ既ニ孫文ト日本人トノ間ニ密約締結シタル件四回ニ及ヘリ

第一次、孫文革命ノ原因ハ漢族ノ滿族ヨリ壓迫ヲ受クルコト三百有餘年ノ久シキニ及ヘリ之カ復讐ヲ圖ルモ兵力微力ニシテ勢力ナク外國ノ援助ヲ受クルニ非レハ目的ヲ達スルコト不可能ナリ故ニ日本人ト密約締結シテ曰ク日本若シ我革命ノ成功ヲ援助セハ則チ滿蒙ヲ割讓シ以テ報酬ニ資ス云々是孫文カ日本人ト締結セル第一次ノ賣國密約ナリ

第二次、滿清打倒ノ時ニ於テ孫文カ日本人ニ對シテ聲明セル所ニ依

在遼陽日本領事館

S 1.1.1.0-2

2696

復タ涙ナギニ非ラス管茲ニ奮起スル所以ノモノハ日本出兵ノ反對並領土保全ノ目的ヲ以テ高唱スルニ在リ

四月二十日

駐日同澤俱樂部

在遼陽日本領事館

S 1.1.1.0-2

2695

レハ維時未タ革命ノ成功ニ非ス將來完全ニ成功シタル曉初メテ前  
 結ノ密約ヲ必ス履行スヘシト之孫文カ日本人ト締結セル第二次ノ賣  
 國密約ナリ  
 第三次、袁世凱執政ノ時孫文カ日本人ト締結セル賣國密約ヲ探知サ  
 レ當時孫文逮捕方各省ニ通令ヲ發シタルカ孫文ハ日本ニ潛逃シタル  
 ヲ以テ袁世凱ハ又日本政府ニ向ヒ即時逮捕方ヲ懇求シタル時孫文ハ  
 日本側ニ對シ滿蒙ノ地ハ原ヨリ中國領土ニアラス若シ果シテ革命成  
 功ノ時必ス滿蒙地ヲ割讓シ以テ報酬ノ誼ヲ表スト之孫文カ日本側ト  
 締結セル第三次ノ賣國密約ナリ  
 第四次、孫文逝去ノ年神戸ヲ經テ北京ニ赴カントシタル際頭山滿ニ  
 向ヒ滿聲ヲ發シテ曰ク不平等條約ヲ取消ス若シ不同意ナレハ則チ第  
 三國ト聯絡シ以テ報スル所ノ目的ヲ達スト頭山滿ハ深ク贊成ヲ表シ  
 タリ但滿蒙地ハ是不平等條約ノ中ニ在リヤ否孫文慨然トシテ曰ク滿  
 蒙ハ當然其ノ中ニ含マス之孫文カ日本人ト締結セル賣國密約ノ第四  
 次ナリ

在遼陽日本領事館

S 1.1.1.0-2

2697

尙該氏ノ隨員載天仇カ虛言ニ非ラサルコトヲ證言スルニ足ル客歲蔣  
 介石赴日ノ時日本當局ニ對シ援助方ヲ懇請セリ其時日本當局ハ蔣  
 介石ニ答ヘテ曰ク孫文生前ノ時日本ト締結セル密約ヲ承諾スルヤ否  
 若シ果シテ承認スルトセハ極力一切ヲ援助スト蔣介石ハ慷慨トシテ  
 該約ヲ繼續實行スヘシト是蔣介石カ日本人ト賣國密約ヲ締結シタル  
 モノナリ又最近蔣介石ノ特使タル殷汝耕ハ專心日本當局ニ對シ援助  
 ヲ要求シ居レルカ將來其報酬ノ條件ハ察知スルニ難カルヘシ  
 以上三名ノ賣國賊ノ事實ヲ綜合スルニ既ニ日本人ヨリ確實ニ露シ  
 居ルモノナリ國民ヨ革命成功ノ日亦亡國實現ノ秋タルコトヲ知ルヘ  
 シ其言動ノ醜劣ニシテ奸賊タルコト實ニ虎狼ニモ如カサルナリ嗚呼  
 欺サレタル同胞ヨ其覺悟其ノ驚愕如何獨立國家ノ良國民ヲ造ルト  
 欲スルヤ願クハ吾同胞奮發蹶起シ賣國革命ニ反抗シ賊子亂民ノ廢除  
 ヲ爲シ中央政府ノ擁護ニ努力セヨ

中華民國萬歲

在遼陽日本領事館

S 1.1.1.0-2

2698

際學生ヲ始メ一般住民ニ對シテモ忘動セサル様嚴重取締居ル様認メ  
 ラレ當地ニ於テハ此種宣傳文ヲ發見セル他城内ヨリノ通學一兒童ニ  
 對シ本月二十三日支那人學生擲擄ヒ半分ノ行爲アリタリ之等ノ他日  
 下ノ處表面的排日行動或ハ日支人間ニ於ケル行違ヒ時局ニ乘セル匪  
 賊被害事件等發生セス一般安靜ヲ持續シ居ルモノト認メラル右爲念  
 申添フ

記

本日當地商業學校長ヨリ別紙ノ如キ排日の檄文（萌黄色活版刷）ヲ  
 同校生徒並長尉宛送付シ來レル旨届出テタルヲ以テ調査スルニ該封  
 書ハ奉天小東關三順客棧ヨリトシ支那郵便ヲ以テ送り越セルモノナ  
 ルカ差出シタル郵政局ハ奉天ニシテ五月二十日ノ消印押捺サレアリ

在遼陽日本領事館

S 1.1.1.0 - 2

2702

61291211

本件ニ關シ當館警察署長ヨリ左記ノ通報告アリタリ御參考迄ニ報告  
 ス  
 尙時局ニ關連シ今後トモ發生ノ虞アル排日の行動ニ對シテハ當方ハ  
 十分警戒注意中ナルハ勿論ナルカ支那側ニ於テモ別項報告ノ通り此

在遼陽日本領事館

S 1.1.1.0 - 2

2701

公信第九八號

昭和三年五月二十四日

在遼陽

領事館事務代理 吉井秀



外務大臣男爵 田中 義一 殿

出兵ニ對スル排日宣傳文ニ關スル件

亞細亞局

昭和三年六月貳日 接受

譯文

濟南事變ヲ泣告ス

同學諸兄ニ告ク内亂未タ熄マス兄弟墻ニ傾キ鄰邦之ヲ干涉セリ即チ日本人ハ機ニ乘シテ華府會議ヲ損失ヲ償ハント欲シ居住民保護ニ籍口シ兵ヲ濟南ニ進メ暴力ヲ行使シテ膠濟鐵道ヲ占領シ城内同胞ヲ砲撃セリ吾等ハ均シク青年ニシテ精神未タ頽衰セス心血又冷却セス須ク猛醒シテ挽救スヘキナリ

南軍泰安ニ至ルニ及ヒ田中内閣ハ早クモ居住民保護タルコトヲ宣布シ天津ヨリ三ヶ中隊ヲ増派シタルヲ以テ我北京政府ハ屢々抗議スル所アリタルモ田中ハ悍然トシテ顧ミス横暴ヲ企圖シ四月下旬濟南ニ到着セル日兵ノ數己ニ三千ニ達シ五月二日南軍濟南入城ニ及ヒ當地ノ治安ノ責ヲ負フヘク聲明シタリ然ルニ南軍カ何ヲ以テ故意ニ開戦シ能フヤ且南軍軍紀ノ良否ハ日本各新聞紙カ己ニ賞讃シテ曰ク蔣介石ノ軍隊ハ放縱ナラスト此一事ヲ以テ南軍ノ軍紀整然ナルコトヲ知ルナリ三日ニ至リ空前ノ大慘禍ヲ發生シタルカ日本人ノ宣傳ニ依レ

在遼陽日本領事館

S 1.1.1.0 - 2

2704

惟フニ目下ノ時局ニ刺撃セラレタル在奉天支那學生等ノ所爲ト認メラル

本信寫送附先

北京 奉天 牛莊 安東 鐵嶺 長春 鄧家屯

在遼陽日本領事館

S 1.1.1.0 - 2

2703

ハ支那ハ編成ノ軍隊ヲ以テ日本軍ニ對シ挑戰セリ云々、査スルニ當時在濟南支那軍隊ハ三萬ヲ超ヘ果シテ日本軍ニ挑戰ノ決意アリタルヤ惟フニ十ヲ以テ一ニ當ルノ大軍カ少數ノ日本軍ニ開戦ヲ挑ムコトアラン新聞紙ノ報道ニ依レハ日本軍ノ死者三十二過キス而シテ支那軍ノ武裝解除サレタル者數千ニ達シタルヨリ見ルニ日軍ハ故意ニ挑戰シナカラ事實ヲ捏造シタルコト掩フヘカラサル事實ニシテ日本軍隊ノ横暴ニ至テハ人ヲシテ裂死セシム交渉員蔡公時ハ鼻ヲ切ラレ眼ヲ剝ラレ電信員ハ炊ヲ斷タレ餓死セリト(益世報掲載)英國領事ノ調停ヲ拒ム(日本奉天毎日新聞掲載)最後ノ通牒ヲ發シテ期限ヲ定メ回答ヲ迫ル(英文北京導報)濟南ニ於ケル人民ニ對シ日章旗ノ掲揚ヲ迫レリ(益世報記載)我膠濟ニ於テ我同胞ヲ慘殺シ屢々軍隊ヲ増派(目下濟南城ニ日本軍二萬八千人猶第三師團ハ濟南ニ來ル)シ津濟ヲ鎖シテ千佛山上ニ砲煙天ニ漲リ濟南城内ハ屍山ヲ築キ房舎ヲ倒壊サレ井水赤色ニ變シ聖地蒙塵ヲ掩フ是レ國人ノ受クル所恥辱ナリ而シテ曰ク「皇軍恩惠ニ依リ支那人蘇生セリ云々」共存共榮同

在遼陽日本領事館

2705

S 1.1.1.0 - 2

文同種ノ高調ハ凡ソ血氣ノ倫ニ屬シ何ソ能ク忍受セザヤ目下又強イテ天津ニ於テ飛行機場ヲ築造セリ濫ニ歩哨ヲ上海ニ置キ兵ヲ福建ニ入ラシメ軍艦ヲ長江ニ駛ス、日本新聞唱導ニ依レハ田中ハ努メテ外交方法ノ解決ヲ避ケ濟南事變ハ軍事處置ヲ用フト行フ所竊ニシテ忌ム所ナク實ニ中國人ヲ視ルニ鷄犬ニ如カス溢血アル同學諸兄宜シク國ノ滅亡ヲ知り國難ニ當ルハ人皆責任アリ弱國ノ民族ハ須ク覺醒スヘク魯ノ汪錡童子ハ國ノ爲メニ齊師ト戰ヒテ殲レ郷ノ弦高商人ハ秦師ヲ退カス」凡テ五色旗ヲ擁護セント欲スル者ハ宜シク奮起シ熱烈ナル精神ヲ以テ鎮靜ノ態度ヲ採リ整肅ノ行爲ヲ以テ外交ノ後盾ヲ爲シ國難ニ當ルニ犠牲ヲ以テシ國體ノ堅固、正確ナル宣言ニ依リ沉酣(酒ニ醉ヘル)セル國民ヲ喚起シ以テ自強禦侮ノ方策ヲ究メ國際間ノ平等ヲ高唱シ帝國主義ノ傾覆ヲ防止シ同學諸兄祖宗ノ虛墓ヲ忍ビ吾等ノ光榮タル生命財產ヲ彼ノ微弱ナル日本ノ蹂躪ニ任サンヤ好男子早く起テ、、、！

山東同胞ノ慘死ハ誰ノ責任カ

在遼陽日本領事館

2706

S 1.1.1.0 - 2



一 中華後裔民族ハ甘シテ強暴ヲ忍ンヤ  
 二 烈士國ヲ謀ルハ是レ百折不撓ナラサルヘカラス  
 三 國難刻々急迫セリ吾等ハ協力奮闘セヨ  
 四 身体ノ死セル濟南、精神ノ死セル滿洲誰カ之ヲ爲サシメタルヤ  
 五 愛國即チ愛身救國即チ救命ナリ  
 貴校同學諸兄希ハ以上ノ宣告ヲ公布セラレンコトヲ乞フ

在 遼 陽 日 本 領 事 館

S 1.1.1.0-2

2707